

第20回 沖縄交流事業

沖縄県中城村との交流を通じた人材育成

沖縄県の児童との交流・体験学習を通じて、沖縄の歴史や文化・自然を学び、豊かな人間性と社会性を養うとともに、視野の広い人材を育成することを目的として、平成10年度に旧飯岡町教育委員会によって、沖縄交流事業が始まりました。以来毎年、両市村小学校児童の相互訪問(交流会)や体験学習を実施してきました。現在ではこれまでの交流事業を踏まえ、さらに交流の輪を広げるため、姉妹都市としての提携を結んでいます。

深まる友好の絆

旭市の合併後、市内の小学校3校ずつを単位として行われてきたこの事業も、今年度で12年目を迎えました。中央小、富浦小、矢指小の5年生児童20人が、旭市の代表として親善大使を務めました。

今年度は6月29日から7月1日にかけて沖縄県を訪問し、平和祈念資料館や中城城跡、首里城などの見学を通して、沖縄の歴史や文化、自然を学ぶことができました。歓迎交流会や中城村立中城南小で行われた児童交流会では、中城村の皆さんから熱烈な歓迎を受けました。交流会は参加した児童が最も楽しみにしていたもので、初めて会った子どもたち同士とは思えない、和やかで深まり

のある時間になりました。

11月16日、17日には中城村の交流団が旭市を訪れ、旭市防災資料館や刑部岬の見学を通し、旭市について学びました。感謝の気持ちを込めておもてなしした歓迎交流会や、矢指小での児童交流会では、互いに再会を喜び合い、両市村の絆を一層深めることができました。

短い時間でしたが、多くのことを肌で学んだ子どもたちが、今後の両市村の架け橋となる人材に成長してくれることを期待します。



守礼門前で記念撮影

第19回 みんなの学校自慢



歴史をつなぐ 豊畑小

豊畑小6年 嶋田 亜衣子さん

私の通っている豊畑小学校には、いろいろな行事があります。運動会やマラソン大会、なわとび大会などがあります。その中でも私が好きな行事は、田植え、稲刈り、餅つき大会です。

5月に学校の近くにある水田で田植えをします。6年生は1年生と、5年生は2年生というふうに、学年の隔てなく、みんなでもともと楽しく田植えをします。

そして9月には稲刈りをします。1年生から6年生まで楽しく行事に取り組んでいます。普段は使わない鎌を使って、稲を刈ることは少し緊張します。でも、みんなが稲刈り後の田んぼを見ると、達成感があります。

12月には、待ちに待った創立記念フェスティバルがあります。豊畑小は平成29年度で141歳になります。フェスティバルには、地元のお囃子連の方々に来ていただき、演奏してもらいました。他にも児童会による豊畑小クイズや私たち音楽部による発表をしています。特にみんなで解く豊畑小クイズは毎年盛り上がります。

午後からは、餅つき大会です。みんなで植えて、育てて、刈って、ついたお餅は、毎年とてもおいしいです。きなこ餅やお雑煮、納豆餅に磯辺餅などいろいろな種類がたくさんあります。

私は、自然や行事がたくさんある豊畑小が大好きです。この伝統ある豊畑小を、つないでいきたいと思います。



みんなで田植え